学校番号	T3017

令和８年度　地理歴史科

教科	地理歴史	科目	（学）選択社会	単位数	２単位	年次	３年次 （４年制）
使用教科書	無し						
副教材等	自作教材						

1　担当者からのメッセージ（学習方法等）

この授業では、地理総合や公共、歴史総合の授業では取り扱わない歴史や文化など様々な学問分野に触れ、教養や人生の指針となる考えについての理解を深めていく授業です。
教科書がありませんので、様々な観点から理解を深めるために、授業内容については積極的に質問してください。

2　学習の到達目標

【知識及び技能】
これまで学んできた社会科の授業をベースに、生活や地域・文化に直結した内容を取り扱うことで、教養を深め、知見を広げる。また、自分の意見や見解を述べるのに必要な資料活用技能を培う。
【思考力、判断力、表現力等】
教科書等ではあまり取り扱わない、社会科に分類される様々な分野やアプローチからの歴史や文化、学問研究について、自身の人生の諸課題に置き換え、多面的・多角的に考察でき、意見共有ができるようになる。
【学びに向かう力、人間性等】
様々な分野の学問について知ることにより、積極的学ぶことの楽しさや意見共有が重要であるという考えを学ぶ。

3　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	知識:歴史や哲学、文化について幅広く学ぶことによって、主体的に社会に関わっていくための資質・能力を磨く。 技能：情報共有や説明の手法について学び、様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身に付けるようにする。	心理学、時事問題、歴史、哲学などを学ぶ意味を理解し、世の中の諸事象について特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。	現代の社会問題や人生の課題について、学んだことを踏まえて、主体的に解決しようと考えることができる。また、自分の意見考えを共有する取り組みを自発的に行うことにより、生涯学習につながる学びへの意識を醸成する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
前期	自己表現を学ぼう	自己分析・リフレーミングを知る 長所・短所 人前での話し方	a:自己分析や自己紹介の手段を学び、自己表現の方法について理解できている。 b:発表活動を通して、自分の考えを述べることができている。 c:自己表現の方法について、見通しをもって学習に取り組もうとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査 発表活動	振り返りプリント 観察 発表活動
	心理学入門	心理学とは・フロイトの研究 人間の欲望・防衛機制 ユングの研究 学習とは 記憶のメカニズム 記憶と脳	a:生涯における心理学の意義や、現代社会における心理学の活用について理解し、その基本的な知識を身につけている。 b:心理学や記憶について学んだ基本的事項について、自らの言葉で適切に表現できている。 c: 心理学や記憶について学んだ基本的事項について、自己への諸課題に照らし合わせて、主体的に解決しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察

前期	時事問題①	近年の政治問題	a:現代の政治に関する諸資料を様々なメディアから適切に選択し、効果的に活用し、民主政治と政治参加に対する理解を深め、その基本的な知識を身につけている。 b:現代の政治から課題を見出し、民主政治における個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について、多面的・多角的に考察し、適切に表現している。 c:現代の政治に対する関心を高め、主体的に生きる国民の１人として、政治課題に対して考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
後期	時事問題②	近年の経済問題	a:経済について、学習に役立つ情報を様々なメディアから適切に選択し、基本的な事項について理解している。 b:現代の市場、金融、財政の課題、日本の企業、雇用、社会保障などの問題について、多様な意見を踏まえて、自己の考えを適切に表現している。 c:現代の経済問題について関心を高め、自己の生き方に結びつけて考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査	振り返りプリント 観察
	映画からたどる歴史と哲学	『映画作品』と歴史と人間活動	a:映画を題材に、テーマや背景となった歴史的事象や概要について理解できている。 b:映画と実際の歴史との共通点と相違点について考察し、映画のテーマやメッセージについて自身の見解や解釈で表現できている。 c:テーマや背景に沿った形で、題材に対して身近な例を取り上げることで自ら「問い」を立て、歴史との関連を追究しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査 発表活動	振り返りプリント 観察 発表活動

	歴史人物の生涯から生き方を学ぶ	偉人ドキュメント作品から歴史的背景や生き方をたどる	a:先哲の在り方・生き方について理解を深め、先哲の著した原典資料を適切に活用し、その思想に関する基本的な知識を身につけている。 b:幸福, 正義, 公正などについて、歴史的事象とともに考察する活動を通して, 個人と社会との関わりや人生のあり方について, 多面的・多角的に考察し, 表現している。 c: 私たちの生活における歴史の役割について、その社会に生きる自らの考えに近づけて考察しようとしている。	授業プリント 定期考査	考察課題 定期考査 発表活動	振り返りプリント 観察 発表活動

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度